

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立米丸小学校

①児童アンケート

(1) 英語科(小学校5年生:令和8年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	38.0	43.0	15.0	4.0	
問2	英語科の勉強は大切だ。	73.0	23.0	4.0	0.0	
問3	英語科の授業の内容が分かる。	50.0	39.0	10.0	1.0	
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	30.0	45.0	20.0	5.0	
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	23.0	52.0	19.0	6.0	
問6	アルファベットの大文字が書ける。	72.0	21.0	5.0	2.0	
問7	アルファベットの小文字が書ける。	76.0	16.0	7.0	1.0	
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	72.0	23.0	4.0	1.0	
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	31.0	43.0	19.0	7.0	

(2) デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	67.2	22.7	8.7	0.4	1.0
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	63.0	22.7	10.9	2.3	1.1
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	62.1	24.3	10.7	1.7	1.2

②指導改善の具体策

【英語科】 ・アルファベットの大文字、小文字を正しく書けるように繰り返し指導していく。 ・単元計画を工夫し、「伝えたい」「聞いてみたい」と思えるような単元のゴールを設定する。自分の経験や身近な題材を取り入れることで、自分事として捉えながら英語表現に親しむことができるようにする。 【デジタル科】 ・DC教育を通じて、リテラシーを身につける。 ・デジタルを使うか、従来のものを使うかを児童に選択させる場面を増やすことで、目的意識をもってデジタルを使用することができるようにする。

③学校関係者評価

・学習することが楽しい、もっとできるようになりたいと思うことができ、できるようになってきたと実感できるような授業を追求していったほしい。外国人との交流を取り入れることもその手立ての1つである。 ・ICTを使うことに肯定的な捉え方をしている児童が多い。児童の実態に応じて自分で必要なものを選択し、それを使ってよかったと実感できるような学習を行ってほしい。また、AIをいかに取り入れていくかも課題である。AIを使う便利さ、注意点など、特徴をしっかりと理解した上で、効果的に使ってほしい。
--